

健康経営への取り組み

「健康経営」※とは、従業員の健康を重要な経営資源と捉え、企業自身が健康増進を積極的に推進する経営スタイルのことです。

今後、労働人口の減少が見込まれる中、従業員の健康管理を組織戦略として取り組んでいくことが、労働生産性向上や競争力強化など企業価値の向上につながると期待されており、ますます重要なものとなっています。

※「健康経営」は、NPO法人 健康経営研究会の登録商標です。

地域社会の健康増進と県内企業の発展をサポート！

平成28年8月、当行は全国健康保険協会鳥取支部と「健康経営の取組みに係る連携・協力に関する協定書」を締結いたしました。

本協定では、鳥取県内の中小企業等に健康経営の普及・促進活動を行うほか、金融面でもサポートしてまいります。



みなさまの健康づくりを応援！
ご融資やローン金利を引下げします



最大
1.30%引下げ

最大
0.20%引下げ

協会けんぽでは鳥取県と協働で「健康経営マイレージ事業」をスタートしており、参加事業所数は1,032社(平成28年10月21日現在)となっています。この事業を活性化させるため鳥取銀行様には事業所と個人向け融資で金利引き下げサービスのご支援をいただいております。事業所のみならず、これから「健康経営」に取り組まれる際は、ぜひ、私どもにお声掛けをください。会社の繁栄につながるようお手伝いをさせていただきます。



全国健康保険協会 鳥取支部
企画総務グループ

山田 隼人様

とっとりウォーキング

鳥取県によると、県内の成人男性、女性ともに1日に歩く歩数は全国平均よりもとても少ないそうです。(男性6,337歩(県目標8,000歩)女性5,963歩(県目標7,000歩))※

県内各地には魅力的なウォーキングスポットがたくさん！
おすすめスポットをご紹介します。

※ 平成27年県民健康調査、鳥取県HPより

成人男性 平均 6,337歩
全 国 平均 7,139歩

成人女性 平均 5,963歩
全 国 平均 6,257歩

日野町：出雲街道・根雨宿(ね うしゆく)

日野町根雨は、江戸時代に出雲街道の宿場町「根雨宿」として栄えていた街です。大名が宿泊所とした本陣の門や、たたら経営の鉄山師として繁栄した近藤家の屋敷など、かつての繁栄ぶりを今に伝える古い町並みが残っており、町歩きの人気スポットとなっています。



岩美町：浦富海岸自然歩道

世界ジオパークに認定されている浦富海岸の海岸線に沿って整備された3kmの遊歩道です。リアス式海岸の入り組んだ海岸線や、透明度の高い海に浮かぶ島々の景観を間近で楽しむことができ、人気の高いウォーキングスポットです。



遠くに行くのもいいけれど、スキマウォーキングもぜひ！

おすすめのウォーキングスポットに行くのも気分転換になりますが、毎日のちょっとした工夫で、隙間時間を使って歩くこともできますよ。ズバリ、スキマウォーキング！
たとえば…

- 駐車場ではあえて奥のほうに停めてみる。車も停めやすい?!
- いつもの停留所より一つ前で降りてみる。気づかなかった景色が見られるかも。
- なるべく階段を使う。平地を歩くよりも運動効率UP!
あなたもスキマウォーキングのシーン、見つけてみては?!

当行「LINE@」アカウント オリジナルキャラクター
【新人行員「鳥風のどか」】